

*POWERSP Ver3.02.03*

## 新機能及び修正内容

( 3.02.00 からの変更項目 )

### 汎用

- 1 . 点取得の速度、精度を改善しました。
- 2 . 終了時の保存チェックを必ず行うようにしました。
- 3 . 「自動記憶呼出」画面を変更しました。
- 4 . S P メーカーデータ入力で呼出し画面を変更し、前回呼出した画面を保持するようにしました。
- 5 . 「機器情報確認」コマンドを追加しました。
- 6 . NT系OS ( 2000.XP ) でアイコンにマウスを合わせた時、コマンド名称を表示するようにしました。
- 7 . コマンド名称「線種変更」を「線種変更・削除」に変更しました。

### ダクト

- 1 . 「線種変更」コマンドを開くようにしました。
- 2 . 「系統名・番号」の入力画面を変更しました。

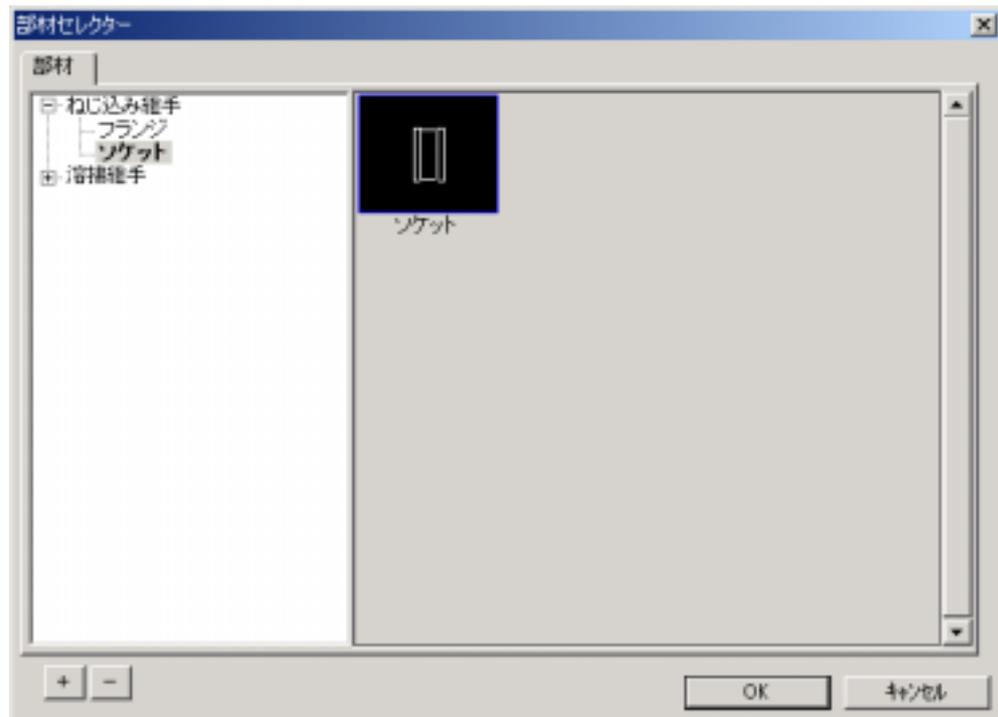
### 配管

1. アイソメ変換コマンドを CAD コマンドとして追加しました。
2. 「フランジ自動配置」コマンドに“切断長入力”機能を追加しました。
3. 「フランジ自動配置」コマンドを“ルート入力”機能に付加しました。
4. 「管種管材確認」コマンドを追加しました。
5. 「サイズ変更」でシンボル部材が変更されない場合があるのを修正しました。
6. 「サイズ変更」で管材にないサイズでは部材が発生しないように修正しました。
7. 配管「スリーブ」を部材表出力に対応するようにしました。

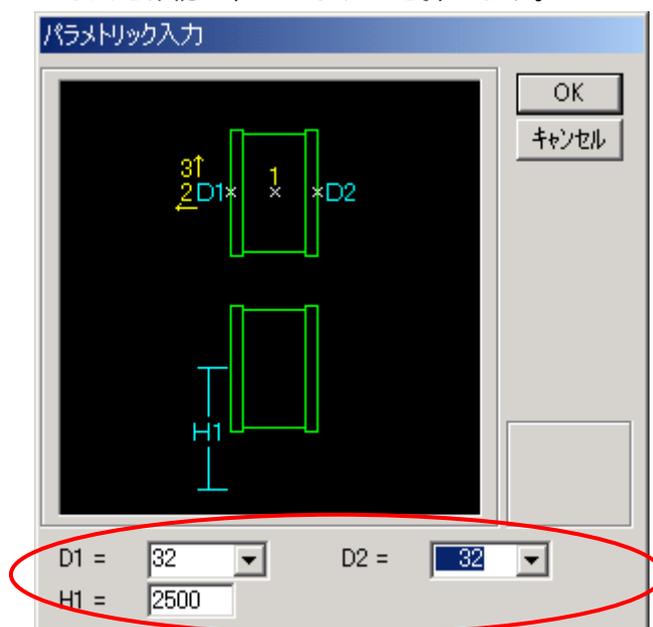
< 操作方法 >

1. 「フランジ自動配置」

配管 自動入力 フランジ自動配置を起動  
フランジまたはソケットを配置する直管を選択します。  
ダイアログが表示されますので、挿入する部材を選択します。

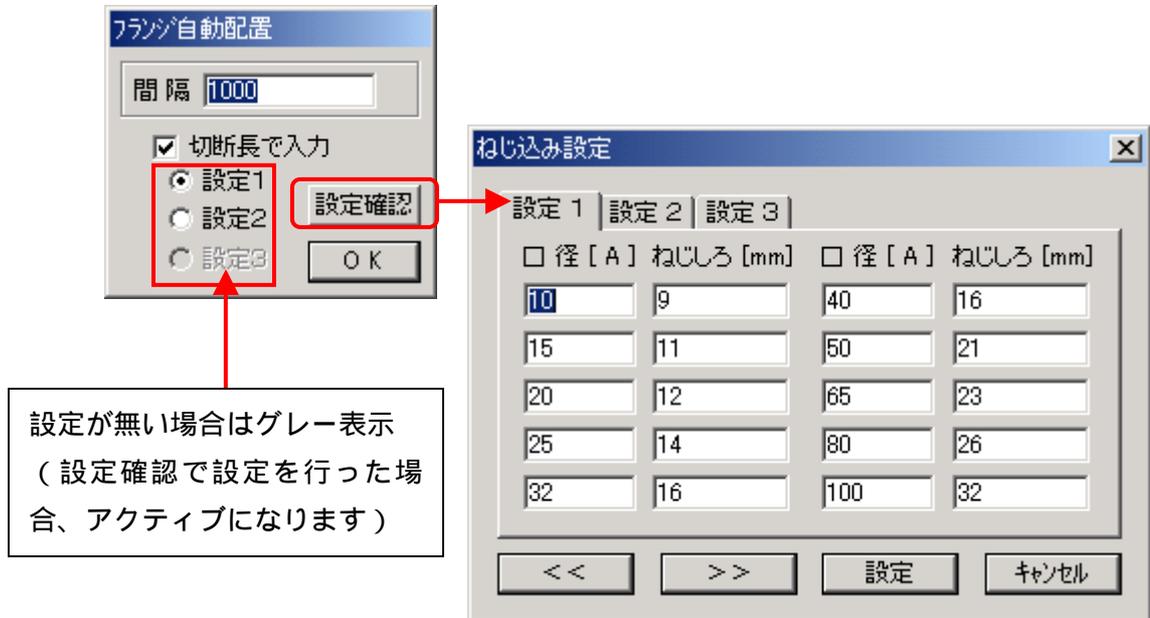


サイズを確認し、OK ボタンを押します。



「間隔入力」ダイアログが表示されます。

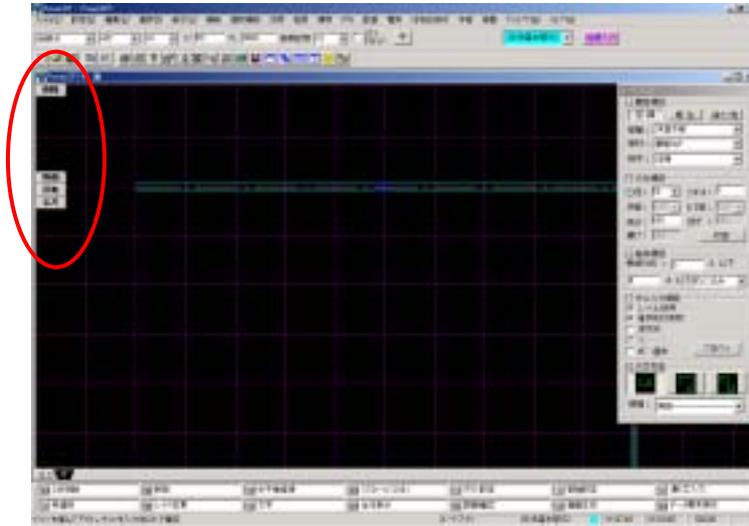
“ 切断長で入力 ” にチェックを入れると各設定の情報が有効になります。



“ OK ” ボタンを押すと選択された部材を挿入します。

## 1 - 1 . ルート入力

ルート入力時はルート確定後、操作ボタンが左上に表示されます。

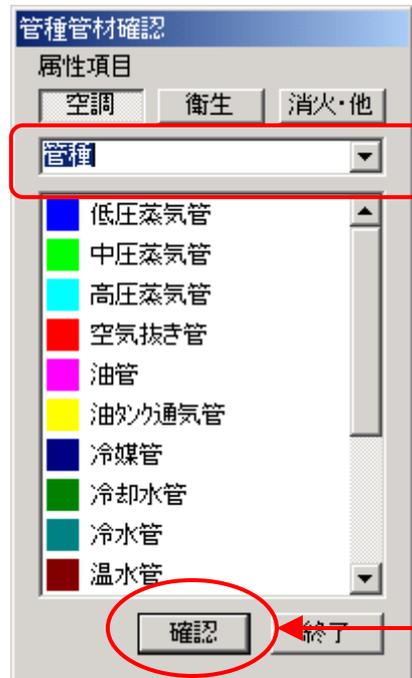


“定尺” ボタンを押すと「フランジ自動挿入コマンド」が起動します。  
処理手順は「フランジ自動挿入」コマンドと同じですが、部材サイズ入力画面は表示しません。  
また、確定後発生した複数の直管が処理対象となります。

## 2. 「管種管材確認」

配管 管種管材確認を起動

下記ダイアログが表示されます。



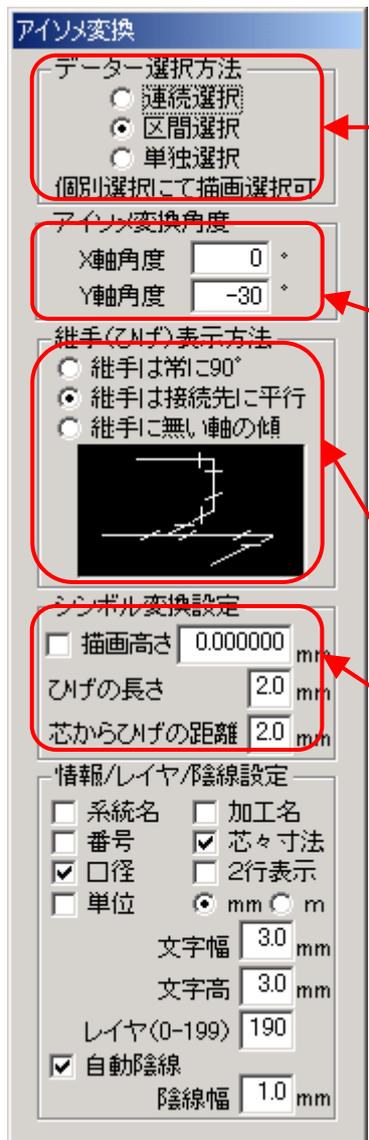
属性項目はルート入力と同じです。

確認ボタンを押すと図面上データがリスト内表示色で表示されます。

### 3. 「アイソメ変換」

配管 アイソメ変換 を起動

下記ダイアログが表示されます。



The screenshot shows the 'アイソメ変換' (Isometric Conversion) dialog box. It contains several sections: 'データ選択方法' (Data Selection Method) with radio buttons for '連続選択' (Continuous Selection), '区間選択' (Interval Selection), and '単独選択' (Individual Selection); 'アイソメ変換角度' (Isometric Conversion Angle) with input fields for 'X軸角度' (X-axis angle) and 'Y軸角度' (Y-axis angle); '継手(ヒズ)表示方法' (Joint (Mis) Display Method) with radio buttons for '継手は常に90°' (Joint is always 90°), '継手は接続先に平行' (Joint is parallel to the connection), and '継手に無い軸の傾' (Tilt of axis without joint); 'シンボル変換設定' (Symbol Conversion Settings) with checkboxes for '描画高さ' (Drawing height), 'ヒズの長さ' (Length of mis), and '芯からヒズの距離' (Distance from core to mis); and '情報/レイヤ/陰線設定' (Information/Layer/Hidden Line Settings) with checkboxes for '系統名' (System name), '番号' (Number), '単位' (Unit), '加工名' (Processing name), '芯々寸法' (Core dimensions), '2行表示' (Two-line display), 'レイヤ(0-199)' (Layer), '自動陰線' (Automatic hidden lines), and '陰線幅' (Hidden line width). Red callout boxes point to the '区間選択' radio button, the 'X軸角度' and 'Y軸角度' input fields, the '継手は常に90°' radio button, the '描画高さ' checkbox, and the '芯々寸法' checkbox.

標準機能選択  
SHIFT + ドラッグ囲み ..... 配管属性以外のデータを選択する事ができます。  
CTRL + マウス選択 ..... 配管属性以外のデータを単独選択する事ができます。

0 ~ 360 度 0 ~ -360 度の範囲で X 軸方向の角度を指定できます。  
アイソメ角度仕様については、SPACE PLANNER の仕様と同じです。

ラジオボタンを切り替えることにより下イメージ図が切り替わります。

配管データ以外のデータに高さを持たせたい時に使用します。(陶器類等)  
文字をアイソメ化した場合、文字は線分としての扱いになります。

Enter キー (確定) で図面上にアイソメ図が表示されます。